

利 用 者 の た め に

この「平成14年産 特産果樹生産動態等調査」は、農林水産省生産局果樹花き課が果樹農業の振興に係る基礎資料として、都道府県が調査した結果を、北海道、沖縄県、各地方農政局を通じて取りまとめたものです。

したがって、本調査は、農林水産省統計部の調査とは手法・精度が異なり、当該調査の数値と整合しないため、取扱については注意願います。

特に、下欄の年次別データにおける平成11年以前の数値は本調査とは異なる方式により調査を行っているため、参考値として収録したものであり、併せて注意願います。

- | |
|--------------------|
| II 特産果樹生産出荷実績調査 |
| 3 年次別栽培状況 |
| III わい性台りんご苗普及実績調査 |
| 2 年次別普及面積 |
| IV ぶどう用途別仕向実績調査 |
| 4 年次別加工用仕向量 |
| VI 干し柿生産出荷状況調査 |
| 3 年次別生産出荷状況 |

I 果樹品種別生産動向調査

- ① この調査は、農林水産省統計部による「耕地及び作付面積統計」の調査対象品目（うんしゅうみかん、なつみかん、はっさく、いよかん、ネーブルオレンジ、りんご、ぶどう、なし、もも、すもも、おうとう、びわ、かき、くり、キウイフルーツ及びパインアップル）で全国における栽培面積が10ヘクタール以上ある品目の品種の栽培面積の状況について取りまとめたものです。
- ② 「0」および「0.0」は、四捨五入しても「1」及び「0.1」にならないことを示します。

Ⅱ 特産果樹生産出荷実績調査

- ① この調査は、原則として農林水産省統計部による「果樹生産出荷統計」で調査している果樹を除く品目であって、各都道府県内で10アール以上栽培している品目の栽培面積、収穫量、出荷量等の状況について取りまとめたものです。

なお、プルーン及びネクタリンについては、「果樹生産出荷統計」では、それぞれすももとももの内数として調査されています。

- ② 調査対象果樹は、都道府県別に調査可能な全ての果樹とします。

- ③ 品種名の「その他」については、在来種を含みます。

Ⅲ わい性台りんご苗普及実績調査

この調査は、りんごの省力化栽培に必要なわい性台木の普及状況について、全国の普及面積の取りまとめを行ったものです。

Ⅳ ぶどう用途別仕向実績調査

- ① この調査は、多様な用途に供されるぶどうについて、加工に仕向けられた品種の栽培面積、収穫量、用途別出荷量等の状況について取りまとめたものです。

- ② 当該調査中、「生食用品種（加工兼用品種含む）」の中の数値については、以下の考え方で算出しています。

ア 「栽培面積」については、加工場又は加工を目的とする業者に出荷するために栽培した園地

イ 「収穫量」については、上記アの園地から収穫量された量

ウ 「用途別仕向量」のうち「生食向け」については、加工場又は加工を目的とする業者に出荷するために栽培したものの、品質が高かったこと等により、収穫後に生食向けに出荷したものの量

V うめ用途別仕向実績調査

この調査は、うめの利用形態である青梅、梅干・梅漬け、梅酒等飲料用への仕向量の現状と全国の動向を取りまとめたものです。

VI 干し柿生産出荷実績調査

この調査は、かき独特の利用形態である干し柿への仕向量、干し柿生産量、出荷量の現状と全国の動向を取りまとめたものです。

本調査に関する問い合わせ先

農林水産省生産局

果樹花き課 果樹生産班

TEL 03(3502)8111

内線3619

03(3501)3081(直通)